

ゲノム診療科の受診を希望される方へ

ゲノム診療科では、遺伝に関する疑問や悩みの相談や遺伝子の検査を行います。詳しくは加古川中央市民病院 当科のホームページをご確認ください。

<ご相談内容の例>

- ・ 家系内に同じ病気の人が多いが、遺伝なのか？
- ・ 主治医から遺伝子の検査の提案があり、検査について詳しく知りたい
- ・ 遺伝性の病気と診断されたが、家族にも伝えた方が良いのか？
- ・ 最近親が遺伝子の病気と診断された。将来自分も同じ病気になるのではないかと心配
- ・ 次の子どもがほしいけど、遺伝の話をふまえて相談していきたい。

<対象となる方>

症状の有無に関わらず、遺伝に関する相談をしたい方ならどなたでもご相談いただけます。

<受診時に必要な書類> ☆は必ずご持参ください。

- ☆外来予約票
- ☆主治医の診療情報提供書(紹介状)
- ☆ゲノム診療科受診同意書
- ☆健康保険証
- ・家系図(別紙の作成方法を参考に記載して当日ご持参ください。)
- ・過去の遺伝学的検査の結果、家族の遺伝学的検査の結果(もしあれば)

<費用>

内容や状況により、保険診療の場合と自費診療の場合があります。自費診療の場合、受診費用は 8800 円(税込)がかかります。相談に加え、検査を実施する場合には別途検査費用がかかります。費用の詳細はお問合せください。

<留意事項>

- ・ 内容によってはお引き受けできない場合がございます。
- ・ 事前の情報収集のため、お電話させていただく場合がございます。
- ・ お問合せはお電話またはホームページのお問合せフォームで承ります。

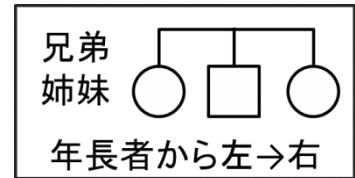
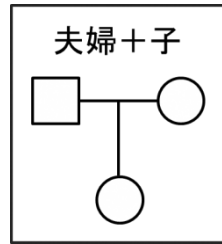
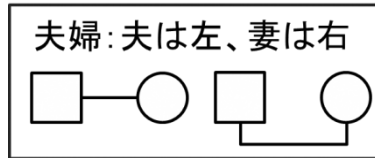
【お問合せ窓口】
ゲノム診療室 青木・米川

家系図の記載方法

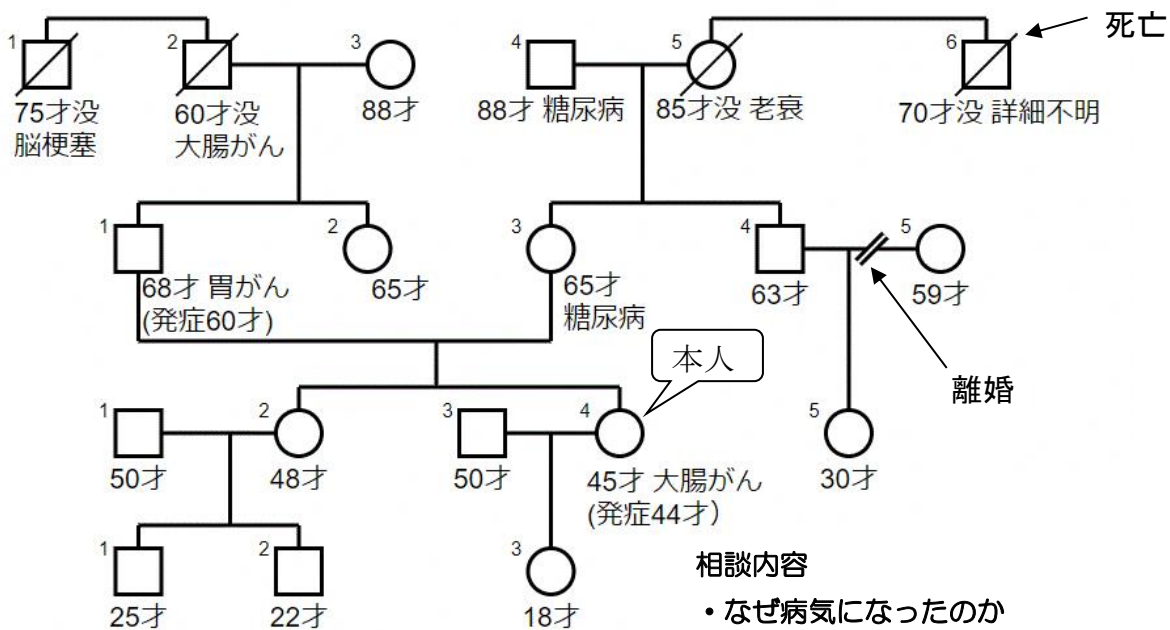
診療にとって重要な情報となりますので、ご協力をお願いします。

- ① ご家系の病気や症状を確認し、遺伝について検討するために必要な情報として、以下の記号を用いて家系図の作成をお願いします。
- ② 相談したいこと、ご質問、ご希望などございましたら余白にお書きください。
(例、子どもに遺伝する確率を知りたい、遺伝子の検査について知りたい など)

<記号>



<家系図例>



相談内容

- ・なぜ病気になったのか
- ・子供に遺伝の可能性をどう伝えたらいいのか

<作成のポイント>

- ・ご本人からみて、両親、きょうだい、子、祖父母、祖父母のきょうだい、おじおば、姪甥、孫、いとこの情報を記載してください(可能な限り、正確な情報を)
- ・何の病気がいつ発症したか、詳しい病名と発症年齢を記載(例えば「子宮がん」の場合、「頸がん」と「体がん」を区別)

☆ 記載方法が分からない部分があっても問題ありません。

☆ 作成された家系図は、診療情報として慎重に取り扱います。

☆ 用紙は自由です

家系図の記載にご利用ください。向きはタテでもヨコでも構いません。